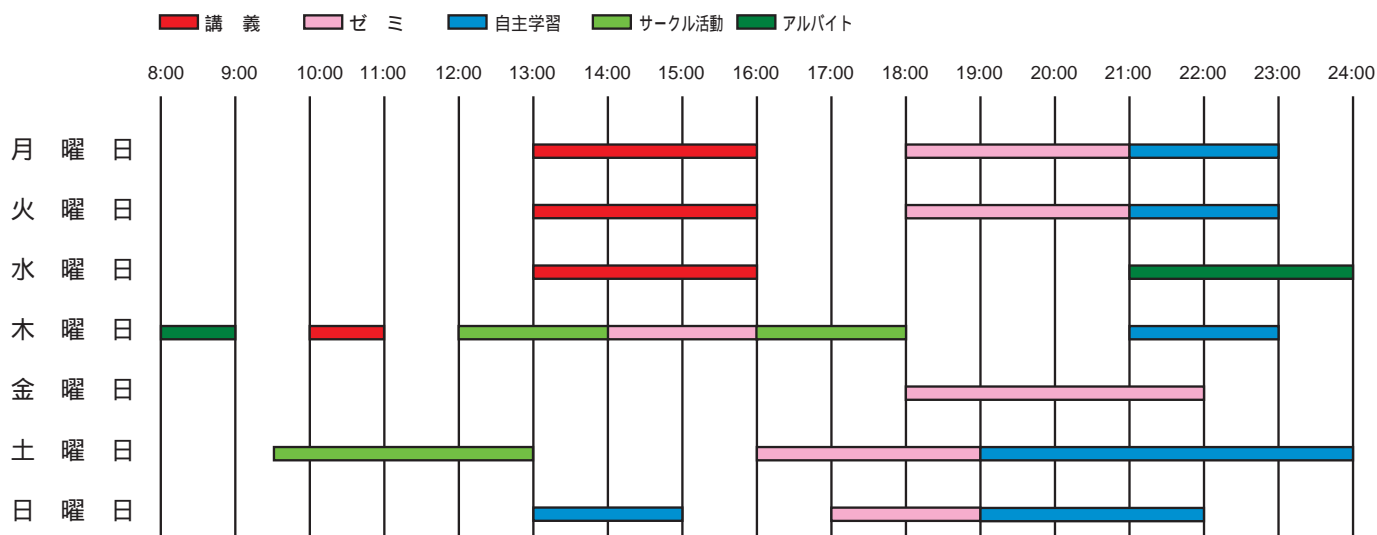


# 徳大ではこうして学び，遊べ，先輩からのアドバイス

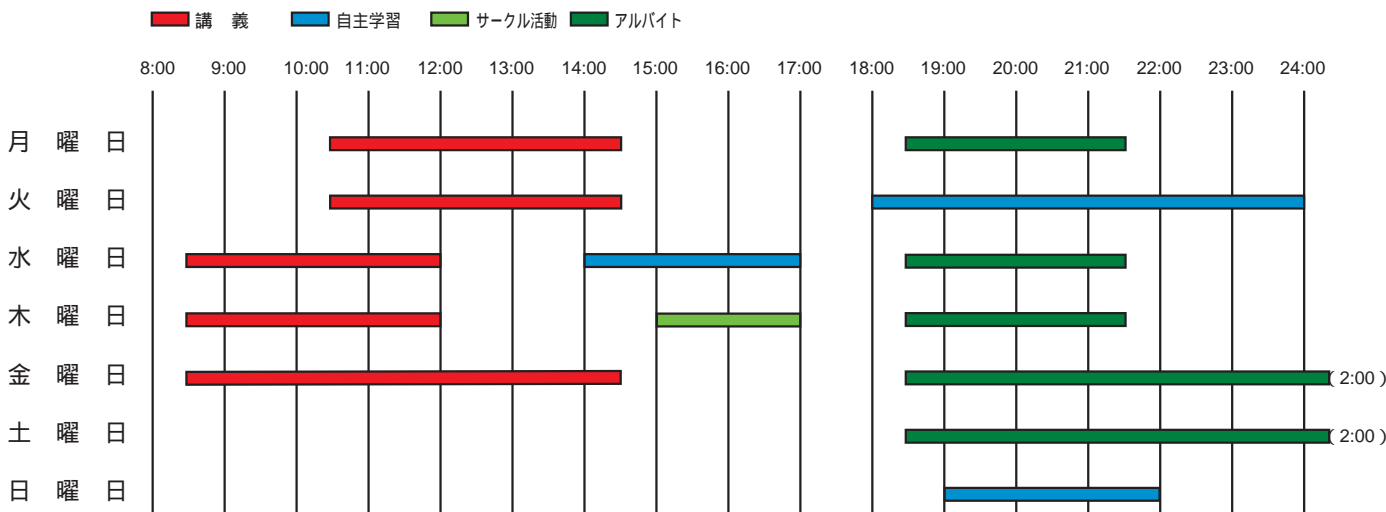
徳島大学では，現在約7,400名の学生がそれぞれの目標に向かって勉学やサークル活動などに励んでいます。新しいスタートを迎えた新入生の皆さんは，今後の大学生活に夢をふくらませている反面，授業スケジュールは厳しいのか，サークル活動やアルバイトはどの程度出来るのかなど，不安も多く抱えているのではないのでしょうか。

本企画では，充実した大学生生活を送るための道しるべになればと，先輩にあたる各学部ごとの学生さんに新入生諸君へのアドバイスも含め，典型的な一週間の生活を公開してもらいました。これを参考に，自分の将来の礎となる知識や経験を身につけることが出来る大学生活を，一層有意義に過ごして下さい。



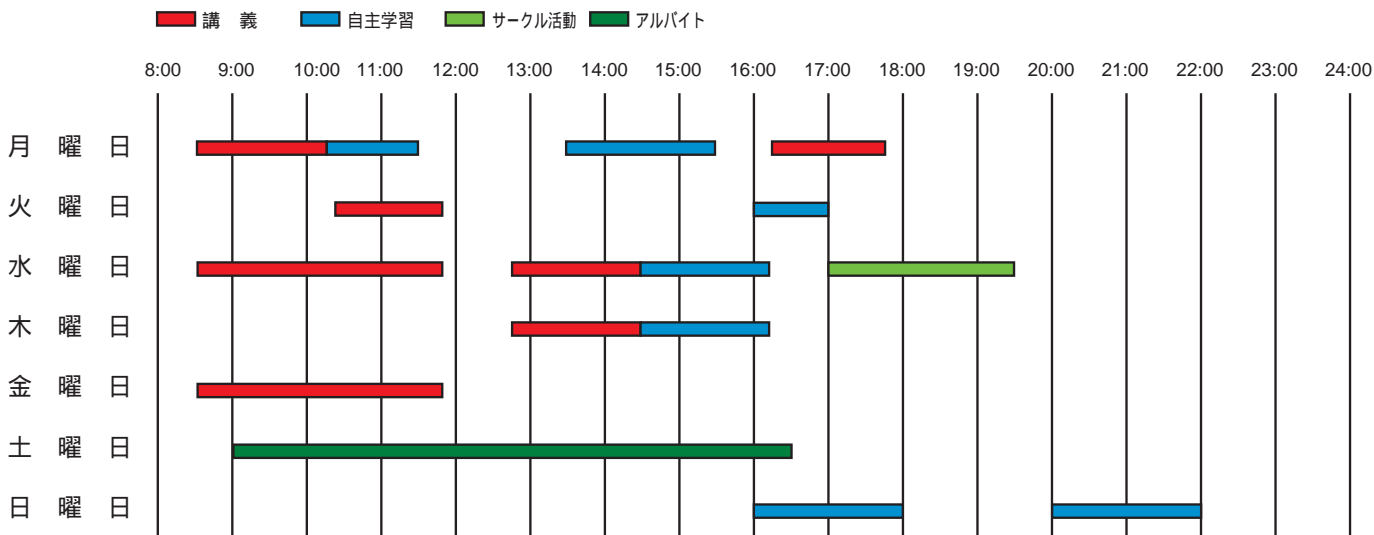
総合科学部  
人間社会学科  
3年生男子

3年になると講義が少なくなってきて，その他の事が増えてきます。僕の場合は，まだ時間がある方なのですが，これからゼミや研究室で過ごす時間が，もっと増えてくると思っています。今は，サークルを仲間たちと頑張っています。その他にも，特定の友人たちと映画を作ろうと思い，週に2時間ですが動いています。もう，就職活動も少しずつやりだしているのですが，さらに時間がなくなりそうです。



総合科学部  
人間社会学科  
1年生女子

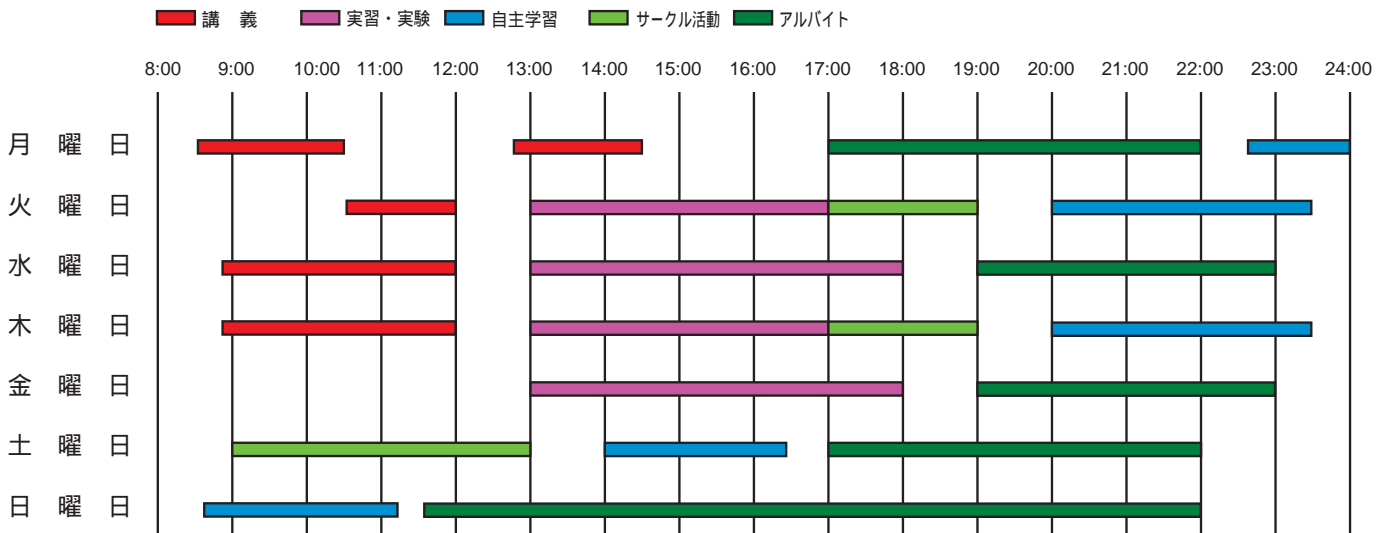
総合科学部人間社会学科1年生の授業は、主に語学と一般教養です。語学の授業に少し不満はありますが、一般教養では自分の好きな分野を幅広く受講することができたので満足しています。他の学部と比べても授業数が少ないのですが、そのため空いた時間を活用し、飲食店と塾の講師のアルバイトを掛け持ちして週に5日アルバイトをしています。本や洋服などの自分の趣味のための他にも留学資金として貯金をしています。毎日が忙しく、大変ではありますが、とても充実した生活を送っています。



総合科学部  
自然システム学科  
3年生女子

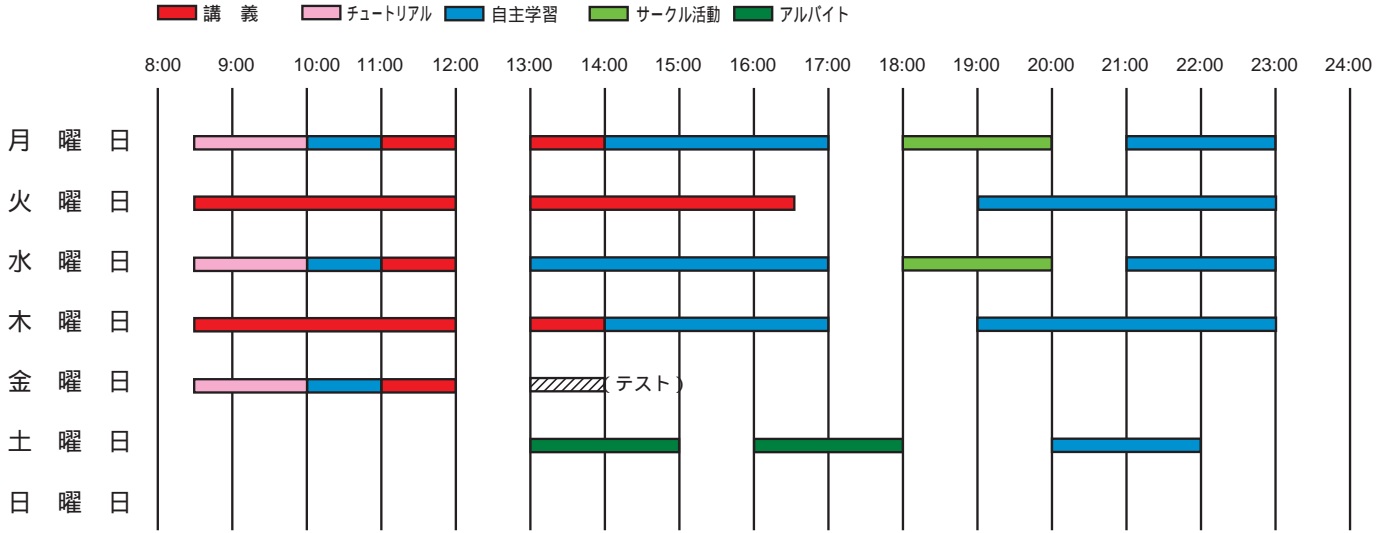
講義は1, 2年生の時に頑張っていたので、講義数自体は少なくなっています。教員免許を取るための講義を受けているので、同学年、同コースの人よりは少し多くなっています。講義も早く終わる日が多いので、なるべく自主学習をするように心がけています。もう少し夜も勉強すれば良かったと思います。アルバイトは友達の紹介で短期のバイトを入れました。





医学部栄養学科  
2年生女子

2年の後期になり、実習も本格的に始まった所です。2年生なので週に1回の月曜だけ常三島に行き、他は蔵本キャンパスで専門を勉強します。今は午前が講義で午後の実習が入っていますが、実習によっては一日中やるものもあります。実習にはレポートと予習がつきものなので、ほぼ毎日机に向かっていきます。かと言って勉強ばかりしているわけでもなく、サークルとバイトにあけくれる毎日です。私は比較的アルバイトをしている方で、他の人はもっと勉強に打ち込んでいると思います。でも、サークル活動においても、バイトにおいても得られるものは大変大きく、今の私の支えとなっています。たしかに、日を追うごとに授業が忙しくなっていますが、それなりの充実感と達成感があり、自分の時間を見つけて、好きな事に打ち込める喜びもわかるようになりました。



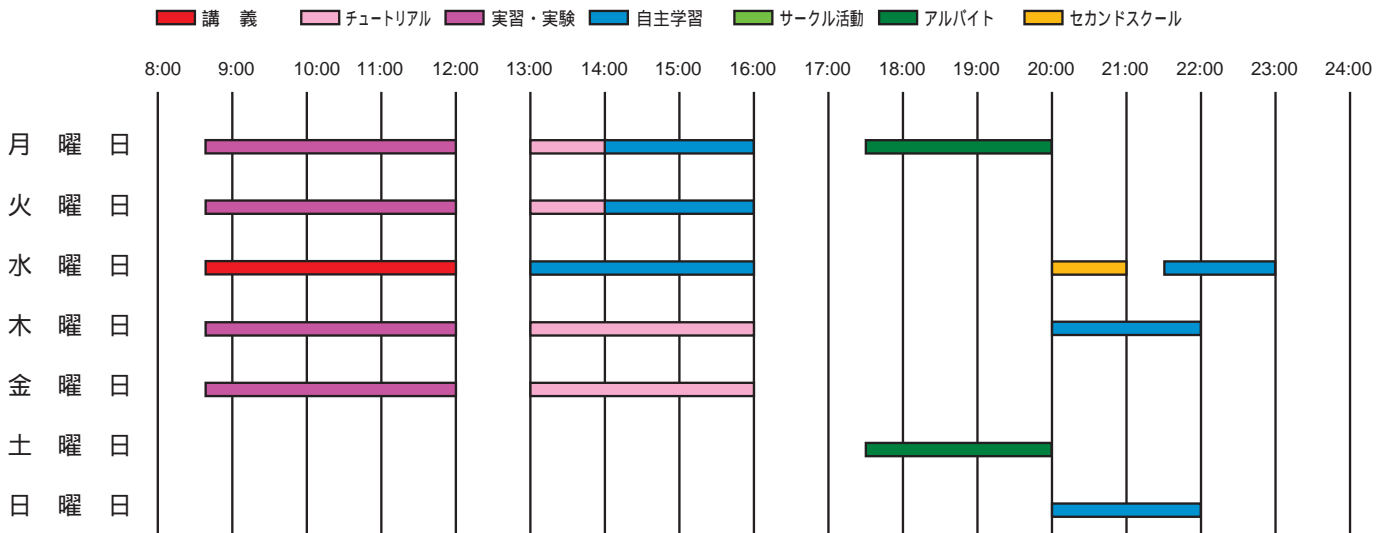
医学部医学科  
4年生男子

この週はチュートリアルコース最後の週だったので、金曜日のコース末テストに向けて自主勉強の時間を多く取りました。その反動もあって、週末はほとんど机に向かうことなく、のんびりと過ごしてしまいました。

テストがない週も、チュートリアルで出た課題を調べるために、最低でも今回の半分くらいは自主勉強の時間を取るようにしています。

チュートリアル・ハイブリッドシステムでは、講義の時間数が減った分、自習時間が増えたのですが、この時間を活かすも殺すも自分次第だと思います。個人的にはこのシステムは良いと思うし、自分で勉強する習慣が身に付きました。

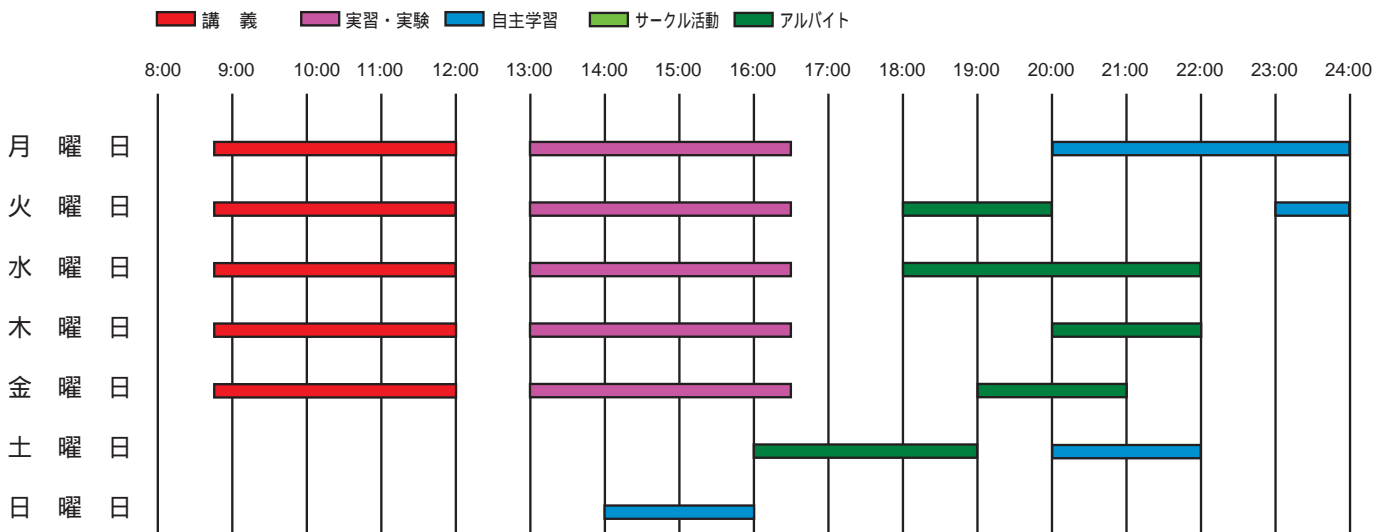
チュートリアル教育とは、少人数（8名前後）の学生と一人の教官（チューター＝舵取り役）がグループとなり、グループ内のメンバーと協力して自学自習しながら課題を勉強し解決していこうとするものです（少人数型、課題解決型学習）。



**歯学部歯学科  
5年生女子**

試験期間も終わり、年明けからの臨床実習に備えた意識づけの期間で、時間的に余裕のある最後の時期です。午前中は、月・火・木・金は予備実習で、水曜日は講義を受けています。午後はチュートリアルで、グループ毎に症例に対する問題提起及び問題解決を行っています。チュートリアルを始めた頃は進行方法や問題提起などが難しく、混乱ばかりでしたが、次第に慣れてくると、グループ毎の個性もでてきて面白いものです。自主学習は主にチュートリアルの内容で、テキストや講義プリント、インターネットなどから情報を得ています。講義内容の復習とともに、臨床症例に沿った考え方を学ぶことができ、知識の少なさを強く実感しています。

忙しい時ほど、暇な時期に色々な事やっておけばよかったという後悔がでできます。この余裕のある時期に就職について考えたり、様々な事にチャレンジしたり、遊んだりしておきたいものです。

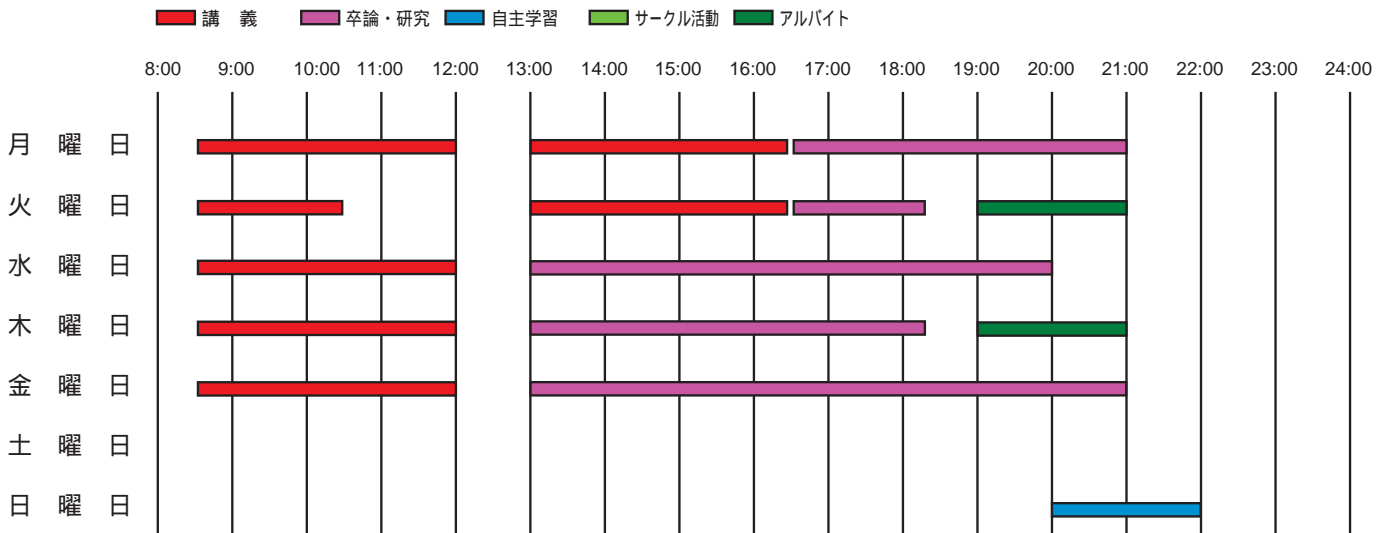


**歯学部歯学科  
3年生女子**

平日の午前中は全て講義で詰まっているが、先生の出張などで時々休講の時があるので、掲示板の確認はした方がいい。頑張って朝起きて学校へ行ったのに、教室に誰も居ず、独りで下へ降りて行く途中でクラスの人と会って、二人で苦笑いをしたことが度々…。午後は実習や実験で特に月水金の基礎ゼミでは、先生に独占してもらえて、後に役立つ多くの事を体験できる。真面目なことだけでなく、和気藹々とお喋りの時間も。

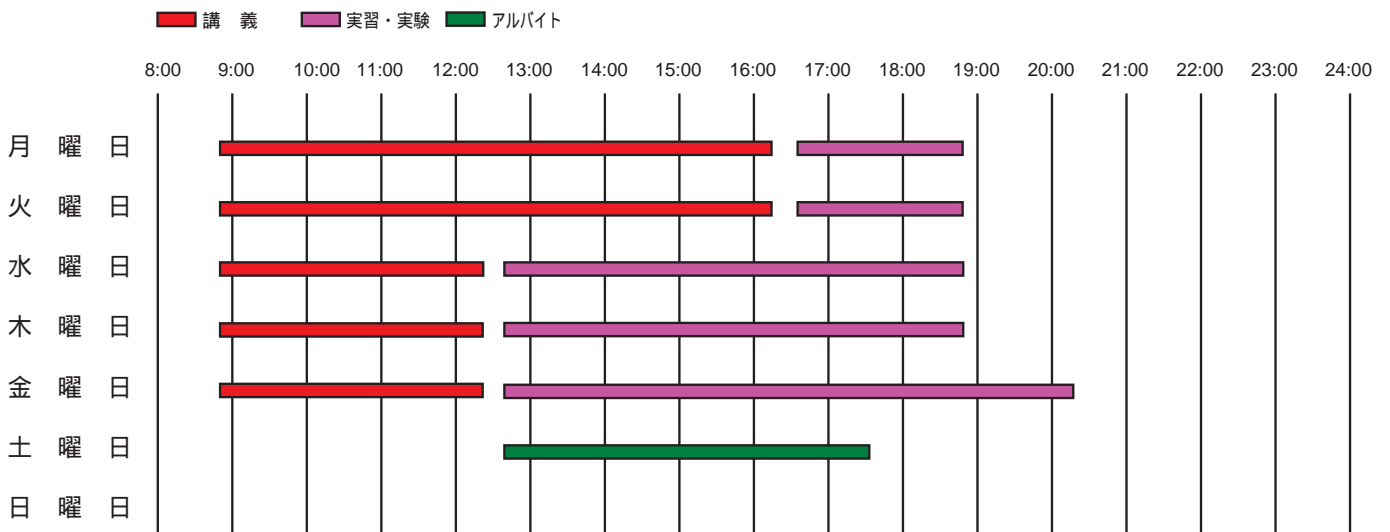
放課後、買い物をして家へ帰り、お腹を満たして夜は家庭教師をしている。受験生を持つと責任は重いがやりがいがある。お小遣いをもらいながら適度な頭の運動だ。

歯学部は基本的に試験が多い。試験期間以外にも多数の試験があり、緊張と刺激がまんべんなくやってくる。でも、うまく楽しい時間をつくり、気分転換してストレスをためないようにしている（特に土日）。持久力は大切だから。



薬学部薬学科  
3年生男子

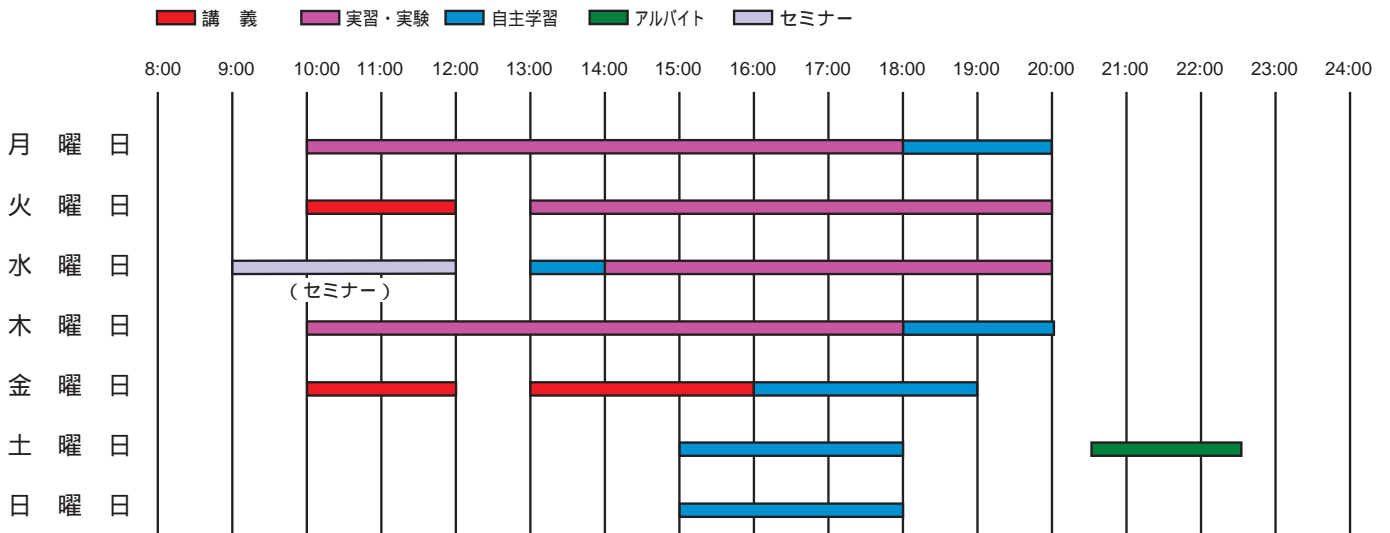
研究室の終了時間が日によって違い、時には夜中近くになることもあるので、バイトはある程度休みなどに融通の効く家庭教師を週2回、2時間ずつやっています。勉強やレポート等は研究室での時間が空いたときや、夜や週末にやっています。自由な時間はボーっとしたり、趣味の読書や、遊びに行ったりしています。



薬学部製薬化学科  
3年生女子

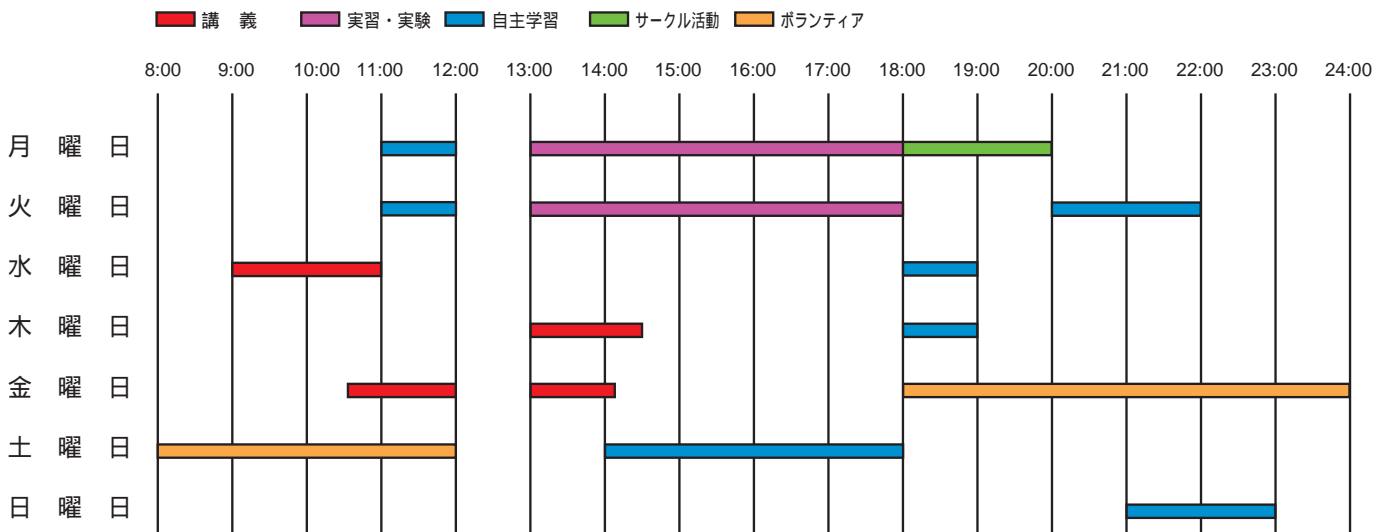
平日は研究室が何時までかかるかわからないので、特に定期的な予定は入れないようにして、時間が空けば、レポートやデータ整理をしています。それで、なるべく週末には時間を空けて、ご飯を食べに行ったり、買い物に行ったりなどして、息抜きできるようにしています。





工学研究科  
 生物工学専攻  
 1年生女子

1週間の基本的なスケジュールとしては、講義がない月曜、木曜は午前中に実験の準備、午後から測定を行いデータを取っています。火曜、水曜は午前中に講義やセミナーがあるので、午後から実験にとりかかります。そのため、帰宅前に測定をセットし、翌朝解析を行うということも多くあります。金曜は午前中が講義、さらに午後から集中講義があることが多いので、実験条件の検討やデータ整理などを行っています。また、1週間を通して、実験の合間には講義、レポートの作成や4年生の指導などを行っています。私は基本的に、土曜、日曜に大学に来ることは少なく、自宅で持って帰った文献を読んだりしています。また、実験などに支障がないようにアルバイトは土曜の夜、家庭教師をしています。他の空いている時間は友人と遊んだり、趣味である散歩や読書、料理をして過ごしています。学校とプライベートでメリハリのある生活を楽しんでいます。



工学部  
 化学応用工学科  
 3年生男子

月曜、火曜は朝に実験の予習を行っており、火曜の夜は実験のレポートを書いています。水曜、木曜は講義の予習、復習を行い、土曜日は興味のある科目を勉強しています。勉強以外では、月曜日の放課後にサークル活動を行い、仲間たちと練習や話しをして楽しんでいます。他の空いている時間は趣味や友人と遊んだりしています。金曜の夕方から土曜の昼まではボランティア活動をして親元を離れて生活をしている身体障害者の生活の補助（洗濯等）を行っています。同じ活動をしている人との交流は楽しいし、色々学ぶこともあり、貴重な体験ができています。

学校、私生活ともに非常に充実した生活が送れています。